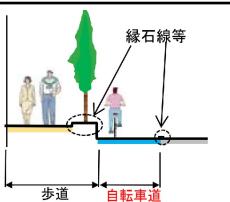
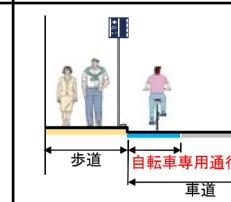
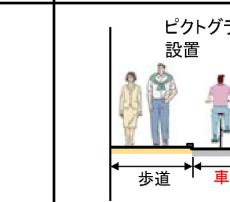


平成28年7月	安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインの改定
平成29~30年度	大阪市内都心部の国道1号、2号の自転車通行空間の検討、設計
平成30~令和1年度	同区間について府警本部へ協議 (課題) 左折専用レーンにおける自転車の誘導方法と安全対策
令和2年3月	国道1号京橋地区(約470m)に矢羽根型路面表示を設置 ※府内の直轄国道で初
令和3年度	国道25号、淀川大橋以西の国道2号の自転車通行空間の検討、設計
令和4年度	国道25号、淀川大橋以西の国道2号について所轄協議
令和5年度	淀川大橋以西の国道2号について大阪府警本部協議
令和6年度	修正設計発注手続き中

## 安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(抜粋)

### ■ 基本的な整備形態(イメージ)

	A:自動車の速度が高い道路	B: A,C以外の道路	C:自動車の速度が低く、自動車交通量が少ない道路
分離方法	構造的な分離	視覚的な分離	混在
選定基準	速度が50km/h超	A,C以外	速度が40km/h以下、かつ自動車交通量が4,000台以下
整備形態	自転車道	自転車専用通行帯	車道混在
整備形態イメージ	  [一方通行]  [双方向通行] 	  [自転車専用]  [自転車専用] 	  [車線内の対策(歩道あり)]  [車線内の対策(歩道なし)] 
整備事例	 		 